

東京工芸大学 杉並区が所有する施設の通称名の命名権(ネーミングライツ)決定

2018年8月3日 ネーミングライツに関する協定を締結

—「杉並アニメーションミュージアム」が通称名「東京工芸大学 杉並アニメーションミュージアム」に—

東京工芸大学（学長：義江 龍一郎 所在地：東京都中野区、神奈川県厚木市、以下、本学）は、東京都杉並区が所有する施設「杉並アニメーションミュージアム」の通称名の命名権（以下、ネーミングライツ）の募集に応募し、このたびパートナーとして選定されました。

8月3日（金）、本学（学長 義江 龍一郎）と杉並区（区長 田中 良氏）とは、「杉並アニメーションミュージアム ネーミングライツに関する協定書」に署名を行い、ネーミングライツに関する協定が正式に締結されました。

【ネーミングライツパートナー応募について（目的、動機等）】

本学は、1923年（大正12年）に創立し、写真関係では我が国で最も歴史と伝統のある教育機関です。中野区に所在する大学ですが、常々、教育や文化には壁がないと考えており、隣接する地域においても社会貢献活動や情報発信ができないかを検討しておりました。また、杉並区内には多くのアニメーション関連企業が所在し、本学は芸術学部「アニメーション学科」を擁していることから、多くの卒業生が就職し、「産学」のつながりを創生してまいりました。このような背景から、杉並区とのさらなる連携を進めていきたいと、今回のネーミングライツパートナーに応募いたしました。

杉並区が運営される、世代を超えて、日本のアニメーションを体系づけて学び、体験し、理解しながら楽しんでいただくという日本初のアニメーション施設「杉並アニメーションミュージアム」の設立・運営趣旨に、大学という教育機関としても賛同しています。

本学は、芸術学部の中に「アニメーション学科」を擁し、教育・研究を通じた「アニメーション文化」の情報発信に努めています。ミュージアムからの情報発信と本学からの情報発信については、将来にわたり、日本独自のアニメーション文化の醸成とさらなる発展に向けて貢献していく、という考えは、一致しております。

また、本学は、アニメーション学科・ゲーム学科・マンガ学科を擁する教育機関として、杉並区と中野区、そして東京商工会議所両区支部が参画する「中野区・杉並区アニメ・サブカル地域ブランディング事業実行委員会」の活動に寄与できることは、両区と本学が共にブランド力を向上できる絶好のコラボレーションと考えられます。また、加えて、ミュージアムは社会教育施設ですので、生涯学習活動に取り組む大学との親和性も高いと言えます。

まさに「官学連携」の精神のもと、アニメーション文化のさらなる向上・発展のために杉並区とは、よきパートナーとなり、日本国内にとどまらず、グローバルに向かって連携しながら情報発信に努めてまいります。

【本学芸術学部の特長と目指すもの】

本学は、「日本の写真技術の振興に寄与する人材を世に送り出し、国家の発展に貢献するためには写真教育を行う専門の学校が必要である」という理想を提唱していた小西本店（現在のコニカミノルタ株式会社）創始者、六代 杉浦六右衛門が他界した後、その理想と遺志を継承した七代 杉浦六右衛門が東京府豊多摩郡代々幡町幡ヶ谷（現 東京都渋谷区本町）の地に、1923年（大正12年）「小西写真専門学校」を創設したことから、95年間の年月を経て今日に至っております。

現在は、芸術学部と工学部を併せ持つ大学となり、学生数も約4,000名を超える規模となっております。写真、映像、デザイン、インタラクティブメディア、アニメーション、ゲーム、マンガという7つの学科を持つ本学の芸術学部ですが、アートとテクノロジーを融合させた「メディア芸術」を学生に教え、才能を開花させることを使命としています。

2003年（平成15年）4月には、芸術学部に「アニメーション学科」を設けました。アニメーション学科は、日本の4年制大学で初めて設置された「アニメーション」を多角的に学ぶ学科です。日本アニメーションの世界への拡大、そして進化をいち早く察知し、他大学に先駆けて誕生したのが本学のアニメーション学科です。コンテンツ産業として、まだまだ拡大の可能性が期待されているアニメーション界を担う、コンテンツクリエイターの育成を行っています。アニメーターのみならず、幅広い産業界に活躍の場を広げていることも特長です。

【杉並アニメーションミュージアム ネーミングライツの概要】

施設名	「杉並アニメーションミュージアム」
通称名	『東京工芸大学 杉並アニメーションミュージアム』
協定期間 (通称名使用期間)	2018年9月1日から2023年8月31日までの5ヶ年
ネーミングライツ内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設が在る杉並会館の外壁または敷地施設内の杉並区が指定した場所に看板を掲示 ・事業パンフレットに通称名を記載 ・杉並区公式ホームページ（施設案内）に通称名記載 ・「杉並アニメーションミュージアム」のホームページに通称名記載 ・交通機関（バス）の施設案内放送を通称名で行う ・杉並区が行うアニメーション事業の発展に寄与する活動等に協力を行う（双方で協議決定） <p style="text-align: right;">など</p>

【杉並アニメーションミュージアム 施設概要】

所在地（住所）	東京都杉並区上荻三丁目29番5号（杉並会館内）
電話番号	TEL 03-3396-1510
施設概要	世代を超えて日本のアニメーション全体を体系づけて学び、体験し、理解しながら楽しむことができるアニメーションの総合ミュージアム
設立	2005年
来館者数	59,861名（内外国人7,653名） ※2017年度実績
開館時間と入館料	10:00～18:00 入館料は無料
休館日	月曜日、年末年始
ホームページ	URL : http://sam.or.jp/



【杉並アニメーションミュージアム 館内中央エリア付近】

【本リリースに関するお問い合わせ先】

広報課 TEL 03-5371-2741(中野)/046-242-9600(厚木)
e-mail : pr@office.t-kougei.ac.jp